

糖尿病性神経障害スクリーニング

Michigan Neuropathy Screening Instrument (MNSI)

項目	右	左
足の外観	0	0
異常なし → 正常 0 点	1	1
何らかの異常あり → 異常 1 点		
潰瘍	0	0
なし → 0 点	1	1
あり → 1 点		
アキレス腱反射	0	0
あり → 陽性 0 点	0.5	0.5
Jendrassik 手技で陽性 → 誘発で陽性 0.5 点	1	1
なし → 陰性 1 点		
母趾振動覚	0	0
知覚の差が 10 秒未満 → 正常 0 点	0.5	0.5
知覚の差が 10 秒以上 → 低下 0.5 点	1	1
患者が知覚できず → 消失 1 点		
合計	<u> </u> /4	<u> </u> /4
	<u> </u> /8	
母趾モノフィラメントテスト(参考)	0	0
8 回以上知覚可能 → 正常 0 点	0.5	0.5
1~7 回知覚可能 → 低下 0.5 点	1	1
知覚できず → 消失 1 点		

評価のために、足を 30℃ 以上に温めること。
 足の外観: 著明な乾燥肌、胼胝、亀裂、変形、切断の有無。
 アキレス腱反射: 陰性の場合は Jendrassik (イェンドラシク) 手技(手指を互いに引っかけて水平に引く)で誘発する。
 母趾振動覚: 母趾の IP 関節背側の骨が突出している部位で患者は閉眼状態で、振動している音叉から振動を感じる
 ことができなくなったら合図してもらうように指示する。検査者の指での振動知覚と患者の母趾の知覚の
 差を評価する。
 モノフィラメントテスト: フィラメントは最初に検査者の示指の背側に 4~6 回垂直に当ててしなやかにしておく、患者の足
 底を支えておき、フィラメントは患者の母趾の背側の爪郭と IP 関節の中間に、垂直に一定の圧で 1 秒未
 満当てる。この時、母趾を直接つかんではならない。患者は閉眼状態で、フィラメントが触れているの
 を感じるかどうか答えて貰う。10 回当てて、その触知可能な回数をカウントする。

8 点中 2 点以上を陽性。LR+ 3.8~16, LR- 0.2~0.4

(Diabetes Care 1994;17:1281, Clin Neurol Neurosurg 2006;108:477) 2010.5.6, Copyrights © The SPELL

糖尿病性神経障害スクリーニング

Michigan Neuropathy Screening Instrument (MNSI)

項目	右	左
足の外観	0	0
異常なし → 正常 0 点	1	1
何らかの異常あり → 異常 1 点		
潰瘍	0	0
なし → 0 点	1	1
あり → 1 点		
アキレス腱反射	0	0
あり → 陽性 0 点	0.5	0.5
Jendrassik 手技で陽性 → 誘発で陽性 0.5 点	1	1
なし → 陰性 1 点		
母趾振動覚	0	0
知覚の差が 10 秒未満 → 正常 0 点	0.5	0.5
知覚の差が 10 秒以上 → 低下 0.5 点	1	1
患者が知覚できず → 消失 1 点		
合計	<u> </u> /4	<u> </u> /4
	<u> </u> /8	
母趾モノフィラメントテスト(参考)	0	0
8 回以上知覚可能 → 正常 0 点	0.5	0.5
1~7 回知覚可能 → 低下 0.5 点	1	1
知覚できず → 消失 1 点		

評価のために、足を 30℃ 以上に温めること。
 足の外観: 著明な乾燥肌、胼胝、亀裂、変形、切断の有無。
 アキレス腱反射: 陰性の場合は Jendrassik (イェンドラシク) 手技(手指を互いに引っかけて水平に引く)で誘発する。
 母趾振動覚: 母趾の IP 関節背側の骨が突出している部位で患者は閉眼状態で、振動している音叉から振動を感じる
 ことができなくなったら合図してもらうように指示する。検査者の指での振動知覚と患者の母趾の知覚の
 差を評価する。
 モノフィラメントテスト: フィラメントは最初に検査者の示指の背側に 4~6 回垂直に当ててしなやかにしておく、患者の足
 底を支えておき、フィラメントは患者の母趾の背側の爪郭と IP 関節の中間に、垂直に一定の圧で 1 秒未
 満当てる。この時、母趾を直接つかんではならない。患者は閉眼状態で、フィラメントが触れているの
 を感じるかどうか答えて貰う。10 回当てて、その触知可能な回数をカウントする。

8 点中 2 点以上を陽性。LR+ 3.8~16, LR- 0.2~0.4

(Diabetes Care 1994;17:1281, Clin Neurol Neurosurg 2006;108:477) 2010.5.6, Copyrights © The SPELL

糖尿病性神経障害スクリーニング

Michigan Neuropathy Screening Instrument (MNSI)

項目	右	左
足の外観	0	0
異常なし → 正常 0 点	1	1
何らかの異常あり → 異常 1 点		
潰瘍	0	0
なし → 0 点	1	1
あり → 1 点		
アキレス腱反射	0	0
あり → 陽性 0 点	0.5	0.5
Jendrassik 手技で陽性 → 誘発で陽性 0.5 点	1	1
なし → 陰性 1 点		
母趾振動覚	0	0
知覚の差が 10 秒未満 → 正常 0 点	0.5	0.5
知覚の差が 10 秒以上 → 低下 0.5 点	1	1
患者が知覚できず → 消失 1 点		
合計	<u> </u> /4	<u> </u> /4
	<u> </u> /8	
母趾モノフィラメントテスト(参考)	0	0
8 回以上知覚可能 → 正常 0 点	0.5	0.5
1~7 回知覚可能 → 低下 0.5 点	1	1
知覚できず → 消失 1 点		

評価のために、足を 30℃ 以上に温めること。
 足の外観: 著明な乾燥肌、胼胝、亀裂、変形、切断の有無。
 アキレス腱反射: 陰性の場合は Jendrassik (イェンドラシク) 手技(手指を互いに引っかけて水平に引く)で誘発する。
 母趾振動覚: 母趾の IP 関節背側の骨が突出している部位で患者は閉眼状態で、振動している音叉から振動を感じる
 ことができなくなったら合図してもらうように指示する。検査者の指での振動知覚と患者の母趾の知覚の
 差を評価する。
 モノフィラメントテスト: フィラメントは最初に検査者の示指の背側に 4~6 回垂直に当ててしなやかにしておく、患者の足
 底を支えておき、フィラメントは患者の母趾の背側の爪郭と IP 関節の中間に、垂直に一定の圧で 1 秒未
 満当てる。この時、母趾を直接つかんではならない。患者は閉眼状態で、フィラメントが触れているの
 を感じるかどうか答えて貰う。10 回当てて、その触知可能な回数をカウントする。

8 点中 2 点以上を陽性。LR+ 3.8~16, LR- 0.2~0.4

(Diabetes Care 1994;17:1281, Clin Neurol Neurosurg 2006;108:477) 2010.5.6, Copyrights © The SPELL

糖尿病性神経障害スクリーニング

Michigan Neuropathy Screening Instrument (MNSI)

項目	右	左
足の外観	0	0
異常なし → 正常 0 点	1	1
何らかの異常あり → 異常 1 点		
潰瘍	0	0
なし → 0 点	1	1
あり → 1 点		
アキレス腱反射	0	0
あり → 陽性 0 点	0.5	0.5
Jendrassik 手技で陽性 → 誘発で陽性 0.5 点	1	1
なし → 陰性 1 点		
母趾振動覚	0	0
知覚の差が 10 秒未満 → 正常 0 点	0.5	0.5
知覚の差が 10 秒以上 → 低下 0.5 点	1	1
患者が知覚できず → 消失 1 点		
合計	<u> </u> /4	<u> </u> /4
	<u> </u> /8	
母趾モノフィラメントテスト(参考)	0	0
8 回以上知覚可能 → 正常 0 点	0.5	0.5
1~7 回知覚可能 → 低下 0.5 点	1	1
知覚できず → 消失 1 点		

評価のために、足を 30℃ 以上に温めること。
 足の外観: 著明な乾燥肌、胼胝、亀裂、変形、切断の有無。
 アキレス腱反射: 陰性の場合は Jendrassik (イェンドラシク) 手技(手指を互いに引っかけて水平に引く)で誘発する。
 母趾振動覚: 母趾の IP 関節背側の骨が突出している部位で患者は閉眼状態で、振動している音叉から振動を感じる
 ことができなくなったら合図してもらうように指示する。検査者の指での振動知覚と患者の母趾の知覚の
 差を評価する。
 モノフィラメントテスト: フィラメントは最初に検査者の示指の背側に 4~6 回垂直に当ててしなやかにしておく、患者の足
 底を支えておき、フィラメントは患者の母趾の背側の爪郭と IP 関節の中間に、垂直に一定の圧で 1 秒未
 満当てる。この時、母趾を直接つかんではならない。患者は閉眼状態で、フィラメントが触れているの
 を感じるかどうか答えて貰う。10 回当てて、その触知可能な回数をカウントする。

8 点中 2 点以上を陽性。LR+ 3.8~16, LR- 0.2~0.4

(Diabetes Care 1994;17:1281, Clin Neurol Neurosurg 2006;108:477) 2010.5.6, Copyrights © The SPELL